

### 経営理念

外交、ビジネス、科学技術、スポーツ ほか、各分野における異文化コミュニ ケーションにおいて

- ○プロフェッショナルな人材を養成し お客様に提供する。
- ○お客様のニーズにそった企画提案を 行ない、確実に実行する。
- ◎常に新しい手法を研究開発し、お客様に提供する。

これらを通じて世界の国々とのより良き 関係の構築と我が国の地位向上に貢献 したい。

### 我が社の基本方針

株式会社インターグループは、1966年に日本初の同時 通訳者専門養成機関として、その第一歩を踏み出しました。 以来、コミュニケーション・サービスのプロフェッショナル として、国際会議の企画・運営、高度語学教育、通訳、翻訳、語 学スペシャリスト派遣・紹介、自然言語処理、音声情報処理な ど、多岐にわたるサービスを提供させていただいておりま す。私共は「誠実」と「信用」を行動指針とし、企業倫理を守る 頑なな哲学を持って経営の基礎と致しております。

このような半世紀培ってまいりました経営哲学を礎に、 めまぐるしく変化し多様化する未来へ向けて、斬新な企画 提案により、お客様をはじめパートナーの皆様にも喜んでい ただけるコミュニケーション・サービスを実現いたします。 さらに、これらの活動を通じて国際社会の発展と調和、 相互理解への貢献を標榜しております。



株式会社インターグループ 代表取締役社長 小谷 寿平

# 高集積度 異文化 コミュニケーション企業

テクノロジーの急速な進歩は地球をますます小さくし、異文化と異文化の接点を広げています。 その一方、社会システムは刻々と多様化・専門化し

飛び交う情報はますます膨大で複雑なものになっています。

いわゆるハイテク化・グローバル化・情報化が進む現代にあって最も求められるものそれは異文化の垣根を越え、より綿密に、より正確に、より迅速に情報を伝え合う

高度なコミュニケーション能力です。

インターグループは半世紀にわたり

異文化コミュニケーションのリーディングカンパニーとして

時代のニーズに応じた、さまざまなスタイルのコミュニケーションサービスを提供してきました。

質の高い人材と提案でお客様のあらゆるご要望に応える

異文化コミュニケーションのプロフェッショナルズ。

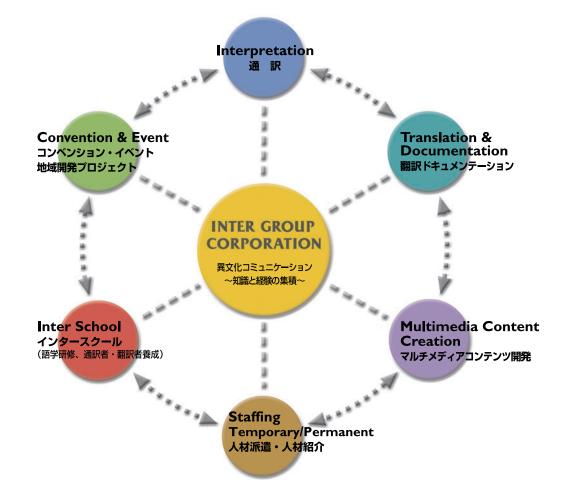
タフな時代であればあるほど私たちのクオリティを実感していただけるはずです。

私たちはこれからも多様性に富んだ専門性の高いサービスで

地球社会に貢献してまいります。

## 類で唯一会議を**創り出す企画力**

例:バイオジャパン 他多数



### 会社概要

会 社 名	株式会社インターグループ					
創 立	1966年9月1日					
役員	代表取締役 小谷寿平					
	取締役会長 小谷泰造					
	専務取締役 前田正久					
	監査 役 増田 良太郎					
顧問	真の砂がは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で					
業務内容	国際会議・学会・イベント企画運営 通訳 翻訳 語学スペシャリスト派遣・紹介					
	自然言語処理・音声情報処理 IT関連事業 通訳者・翻訳者養成 高度語学教育					
	法人語学研修 語学教材開発・出版					
主要取引先	政府官公庁・団体、大学及び企業					
社 員 数	170名					
登録通訳者数	約1,000名					
登録翻訳者数	約600名					
厚生労働大臣	一般労働者派遣事業許可番号:派27-020417					
許可番号	有料職業紹介事業許可番号: 27-ユ-020285					
	東京大阪仙台名古屋広島九州					
加盟団体	アジア太平洋機械翻訳協会(AAMT)副会長(1991~)					
	GSK(言語資源協会) 理事(2003~)					
	アジア・コンベンション・ビューロー協会 (AACVB)理事 (1986~1990)					
東京コンベンション・ビジターズ・ビューロー理事(1998~2000)						
大阪コンベンション・ビューロー理事(1984~1995)						
大阪商工会議所常議員						
	国際自動車コンプレックスアドバイザー(1992~)					
	日本コングレス・コンベンション・ビューロー(JCCB)					
各都市コンベンションビューロー						
	仙台、干葉、東京、横浜、名古屋、びわこ、京都、大阪、神戸、広島、福岡、長崎					

# 本支社所在地

社 名	株式会社インターグル	ープ		
東京本社	〒105-0001 東京都 TEL 03 (5549) 6900		同通信会館	
	(,	TEL	FAX	E-mail
	営業部	03 (5549) 6901	03 (5549) 3200	sales-tky@intergroup.co.jp
	コンベンション部	03 (5549) 6909	03 (5549) 3201	convention-tky@intergroup.co.jp
	通訳部	03 (5549) 6906	03 (5549) 3206	interpre-tky@intergroup.co.jp
	翻訳制作部	03 (5549) 6907	03 (5549) 3207	trans-tky@intergroup.co.jp
	事業開発部	03 (5549) 6903	03 (5549) 3203	it-tky@intergroup.co.jp
	スクール東京校	03 (5549) 6910	03 (5549) 3204	school-tky@intergroup.co.jp
	法人研修	03 (5549) 6908	03 (5549) 3204	corp-tky@intergroup.co.jp
	人材部	03 (5549) 6902	03 (5549) 3202	ipacs-tky@intergroup.co.jp
	総務部	03 (5549) 6905	03 (5549) 3205	general-tky@intergroup.co.jp
大阪本社	〒531-0072 大阪でTEL 06 (6372) 8048 営業部 コンベンション部 通訳部 翻訳制作部 IT事業部 スクール大阪校 法人研修 人材部 フェニーチェ画廊 総務部		インターグループビル 06 (6372) 6164 06 (6376) 2362 06 (6372) 6127 06 (6372) 8373 06 (6372) 3909 06 (6372) 3564 06 (6372) 3564 06 (6372) 0237 06 (6372) 1774 06 (6372) 8087	sales-osa@intergroup.co.jp convention-osa@intergroup.co.jp interpre-osa@intergroup.co.jp trans-osa@intergroup.co.jp it-osa@intergroup.co.jp school-osa@intergroup.co.jp corp-osa@intergroup.co.jp ipacs-osa@intergroup.co.jp info@artfenice.jp general-osa@intergroup.co.jp
京都支社	〒604-8152 京都市 TEL 075 (256) 3685			第14長谷ビル roto@intergroup.co.jp
名古屋支社	〒450-0002 名古原 TEL 052 (581) 5300			ngoya@intergroup.co.jp
広島支社	〒730-0051 広島で TEL 082 (246) 5955			וע roshima@intergroup.co.jp
九州支社	〒810-0001 福岡市 TEL 092 (712) 9530			kuoka@intergroup.co.jp
仙台支社	〒980-0013 仙台ī TEL 022 (215) 4011			ごル endai@intergroup.co.jp
スクール金沢校	〒920-0852 金沢ī TEL 076 (221) 4870			ル(金沢駅東口徒歩5分) nazawa@intergroup.co.jp
ホームページ	http://www.intergrou			tp://www.interschool.jp/ tp://www.artfenice.jp/

### コンベンション・イベント



**Convention and Event** 

# 半世紀、12,000件の「お世話」

政府間交渉・政府自治体主催会合・国際/国内学会・スポーツイベント・企業インセンティブミーティング・国内/海外展示商談会

つのコンベンション・ イベントには、数年に わたる歳月、ビル一つが建つほ どのお金、一つの町ほどの人々 が関わることがあります。こう した大きなプロジェクトを遂行 するためには、経験に裏付けら れたきめ細かなノウハウと確立 されたシステムが不可欠です。

私たちは国内外のコンベン ション・イベント12.000件に 参画し、そのノウハウとシステム を培ってきました。この豊かな "資産"を駆使して、時代の求める あらゆる規模、あらゆるジャンル のコンベンション・イベントを 企画提案してまいります。

#### あらゆるコミュニケーションをプロデュース

- コンベンションの企画・準備・運営
- 地域開発プロジェクト、大型恒久施設設計のコンサルティング
- 国際広報・PR

#### 多様なニーズを実現する専門スタッフ陣

- 多種多様なお客様の思い、場面を、高度な専門スキルを備えた プロデューサー、ディレクター陣が実現
  - ■政府間会合のプロトコル ■政府・自治体主催コンベンション
  - ■国際・国内学術会議
- ■国際スポーツイベント
  - ■語学ボランティアのオーガナイズ(募集・審査・採用・研修・管理)
  - ■企業インセンティブ事業 ■政府・自治体施策のプロモーション

#### 柔軟で迅速なサービス体制

- 社内スタッフによる編成チームで対応。仕様やスケジュールの 変更などにきめ細かく対応
- 複数スタッフ対応が原則。担当窓口が不在でも、他のスタッフ がクイックレスポンス

#### 全国8拠点のネットワークと組織力

- 全国に広がる本社・支社の経験豊富なスタッフが迅速に対応
- 全国のどこでも、また同時に何力所にでも均質なサービスを 提供

#### 全国8力所



# onvention

#### Q1. インターグループは 何をどこまでやって くれるのですか?

 $\mathbf{A1}$ . お客様のご希望(ご予算、ニーズ)に合わせて企画 提案等、対応いたします。

- ●地域活性化への提案
  - イベントを通じた各地方の振興策
- コンベンション・イベント企画

企画立案、各種レセプション、テクニカルツアー レディスプログラム、ソーシャルプログラム、広報 活動等

● コンサルティング

会場調査、収支予算案作成、会場使用計画、募金計画 スケジューリング

● 事務局代行

各種委員会補佐、会計業務、一般事務業務、內外連絡 折衝

登録業務

参加者・演題登録受付および管理(DB作成・データ 出力)、各種確認·確認書発送

● 翻訳·制作業務

アナウンスメント、趣意書、プログラム、プロシー ディングス、ポスター、ホームページ、CD-ROM

● 会場設営

各種行事設営、通訳機器・視聴覚機材・PCレンタル VTR、速記、看板、施工

通訳

同時通訳、逐次通訳、語学要員

商業展示会

出展社募集、展示会事務局、施工、印刷制作、人材 派遣

O2. **EOLOGIA** どのような体制で 対応してくれるの ですか?

**A2.** 大型イベントで豊富 な経験を持つプロデューサー プランナーをはじめ、国際 コンベンション・展示会 専門のチーフディレクター アシスタントディレクター が案件ごとにプロジェクト チームを組み、対応いたし ます。

〇3. 事業予算については どのように対応 してもらえるの でしょうか?

A3. 受注段階でお客様の ご予算に合わせてグランド デザイン(企画の仕様と 予算等)を描きます。業務 が長期間にわたる場合も 常時項目ごとにお見積もり を作成し、限られたご予算 で最も効果的なサービスを 提案。常にお客様と相談の 上で、誠実に対応いたします。

#### インターグループ

お客様

■総合プロデュース

プロデューサー・ プランナ-

■プロジェクト・マネジメント **チーフディレクター** 

■プロジェクト作業班

アシスタントディレクター





# その人の心まで伝えること それが私たちの通訳

りぎりの折衝が続く 政府間交渉で飛び出 した、ウィットに富んだ言葉。 その伝え方一つで、両国の関係 にひびが入るかもしれない・・・・。 インターグループの通訳者には こうしたタフな状況での通訳も 求められることがあります。

語学力だけではない、幾多の経験を積み重ねた第一線の通訳者が身につけた"伝える能力と心"。発言者の意思を瞬時に読みとり伝えること —— 私たちの通訳の使命です。

#### 半世紀の経験と実績、洗練された通訳水準

- あらゆるクォリティニーズに対応。サミット、オリンピック、国連 軍縮会議、COP3・・・・重要な大型国家プロジェクトを数多く経験
- 多様な分野、場面に、より専門的に。経験、知識豊富な通訳陣

#### インタースクールが育て、インターグループが磨く

- 同時通訳者・翻訳者養成機関インタースクールの厳しい競争を勝ち 抜いた人材から厳選
- 10万件に及ぶ通訳経験、50万件に及ぶ翻訳経験の蓄積が人材を 見極め、磨き、活用

#### 全国に広がるインタースクール網

● 全国8カ所、インタースクールで実践能力を磨く受講生を中心としたマンパワーから、お客様のニーズに応じた語学スペシャリストを厳選

#### より良い通訳の演出家、専任コーディネータ

- 通訳者の能力+専任コーディネータのサポートで質の高い通訳 パフォーマンスを提供
- 「経験」、「知識」、「アイデア」、「気配り」、「機動力」を備えた専任 コーディネータのサポート
  - ■お客様のご要望と業務内容を正確に把握し、通訳者を即厳選
  - ■お客様のご要望に綿密、柔軟に対応
  - ■資料・用語収集、事前打合せスケジュール調整等、周到な準備で通訳 者の能力を最大限に引き出す
  - ■政府・自治体、企業、団体、学会、医学、スポーツ・・・。 ジャンルに 応じて専門性の高いコーディネータが対応

# Interpretation

# Q&A

#### Q1. 通訳ならどのような リクエストにも 対応できますか?

A1. お客様の会議のスタイル等 ご要望に応じて提案させていただき ます。

#### 場面

政府間交渉、国際会議、シンポジウム セミナー、企業ミーティング・交渉 研修、商談、視察、VIP随行、記者会見 CS・BS放送、レセプション、スポーツ イベント、展示会 他

#### ■専門分野

■政治・経済■環境■情報・通信■コンピュータ■金融■製薬・医学■バイオテクノロジー他

#### | | | | | | | |

■英語 ■仏語 ■西語 ■伊語申国語 ■韓国語 ■ロシア語■ポルトガル語 ■アラビア語 他

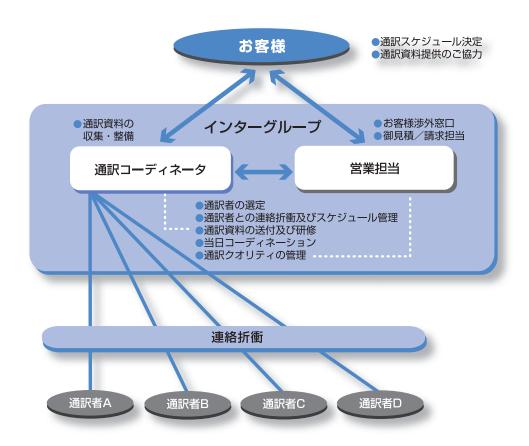
#### Q2. 機材の手配もお願い できますか?

A2. 同時通訳をご依頼いただく 場合は、専用の機材が必要となり ます。会場に常設の場合以外は仮設 ブースを設置いたします。会場のPA (音響設備)システムの状況を含め 事前に確認し、適切な方法で弊社で 設置いたします。また、通訳機材 だけでなく、講演者の利用される 視聴覚機材などハード面のトータル コーディネートも承っております。 その他、お安く、手軽で、便利な 「ポータブル同時通訳機材」を販売 しておりますのでお問い合わせくだ さい。併せて、当日運営スタッフ、 受付、インフォメーション等、皆様 をサポートするスタッフの提供も お任せください。

#### Q3. 通訳を依頼するに あたり、こちらで 準備することは?

A3. 通訳のクオリティを高めるためには、お引き受けした仕事内容を、通訳者が事前に勉強し理解することが大切です。弊社では、専任のコーディネータを配し、情報収集研修計画を立てて通訳者の能力を最大限に引き出すためのコーディネーションを行ないます。お手数ですが以下のような資料をご用意いただければ幸いです。

- ●開催概要
- ●プログラム
- ●講演原稿
- ●プレゼンテーション関連資料
- ●用語集 等



### 翻訳ドキュメンテーション



**Translation and Documentation** 

# 50万件の実績

い翻訳ドキュメンテー ションとは、その言語 を母国語とする人々にとって 自然であること。そのためには 文体、表現はもとより、時には デザインへのこだわりも必要 です。

私たちは、コンセプトづくりから企画、翻訳、デザインに至るまで、お客様が望まれる翻訳ドキュメンテーションを、最も効果的なメディア・様式で提案し一貫した管理体制により迅速・柔軟に対応いたします。

#### 蓄積された知識、経験とシステムによる品質管理

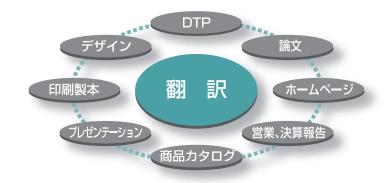
- 50万件に及ぶ実践を通じて蓄積された専門用語・文例集等で 多様な分野の翻訳に対応
- 翻訳支援システムの活用による用語・表現統一の実現
- 専門性の高い技術翻訳に安定した品質
- お取引の回数が増えるにしたがい、品質向上をもたらす専門 用語・辞書のオーダーメイドシステム

#### 制作エキスパート集団による一貫した管理体制

- 制作プロセスに社内の専門エキスパートがチームで対応。最終的 なドキュメントメディアに応じた高品質なドキュメンテーション を迅速柔軟に実現
- 大量翻訳にもスピーディーに対応。作業プロセスを綿密にコントロールするコーディネータ陣

#### 時代の一歩先を見つめた取り組み

- より効率的な翻訳を実現するMT(機械翻訳)研究プロジェクトへの参画
- 音声翻訳の可能性を広げる、音声認識プロジェクトへの参画
- 最新マルチメディアに対応したソフト、コンテンツ開発、ドキュ メンテーション展開



#### 海外ドキュメンテーションのエキスパート

● 海外ドキュメンテーションに精通した、専門スタッフ陣

# Translation Documentation

# Q&A

#### Q1. どのような サービスが可能 ですか?

**A1.** 営業品目としては、以下のようなものがあります。

- ●英語、仏語、独語、西語、中国語 韓国語をはじめ多様な言語の翻訳
- ●ネイティブエディターによるリラ イト、プルーフリーディング
- ●企画・編集、コピーライティング デザイン・レイアウト、印刷製本
- ●各種ハードウエア、ソフトウエアに よるDTPオペレーション
- ●オンラインヘルプ作成、翻訳支援 システムによる翻訳メモリー作成
- ●CD-ROM、ホームページ制作
- ●OHP、スライド、プレゼンテー ション資料制作
- ●テープ転書 他

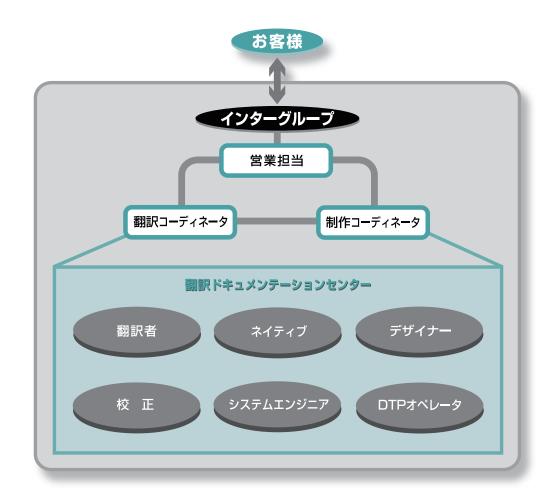
#### Q2. 翻訳の品質は?

A2. 社内の「翻訳ドキュメンテーションセンター」に翻訳者、ネイティブチェッカーが常駐しています。翻訳者の仕上がりをそのまま納品せずりをそのまま納品はではネイティブエディターが自然な英文にリラボタートまた、チェッカーが訳ッカートはけいます。このようにいます。にはいいます。

#### Q3. 翻訳者の選定は どのようにして いますか?

A3. 弊社のコーディネータは、翻訳者の専門分野、能力、くせなどを把握しているばかりでなく社内翻訳者とネイティブによる翻訳者評価システムを確立しています。このような評価をふまえた上で、文献内容を吟味し最適な翻訳者を選定しています。

#### Q4. 海外向けの広報・ PR誌を企画中 なのですが・・・・?



### 人『財』派遣•紹介



Staffing—Temporary/Permanent

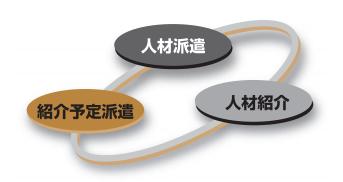
# ワンランク上の通訳/翻訳者の マンパワーサービス

際コミュニケーション の必要性が高まるにつ れて、その現場では、即戦力と して対応出来る語学スペシャリ ストの人材の不足が課題となっ ております。

プロの通訳者・翻訳者を育成する「インタースクール」の人材を活用し、また、国際会議をはじめとするグローバルな舞台で培った知識と経験をベースに、語学スペシャリスト提供の"スペシャリスト集団"として、皆様に最良のパートナーを紹介しております。

#### 息づくインタースクールのノウハウ

- 多数のプロ通訳者・翻訳者を国際舞台の第一線に輩出している インタースクールの、実践を重視した人材評価システムで基礎 能力を分析
- 企業・団体への語学スペシャリスト派遣での経験が、お客様の ニーズと、ご紹介する人材とのベストマッチングを実現



#### 実践に強い語学スペシャリストのマンパワー

● 第一線で活躍する語学スペシャリストに加え、インタースクールで実践能力を磨く受講生を中心に、ご要望に応じた人材を厳選

#### パーフェクト・コーディネーション

- お客様のご要望と業務内容を正確に把握し、語学スペシャリスト を選定・手配するコーディネータ陣
- 語学スペシャリストの能力+コーディネータのサポート=高品質 マンパワーが私たちのポリシー

#### 多様な雇用形態の提供

● 語学分野に特化した人材派遣で高い評価を頂き、流動化する雇用 形態に合わせて、紹介予定派遣、人材紹介とお客様にとって最適 なチョイスを提案

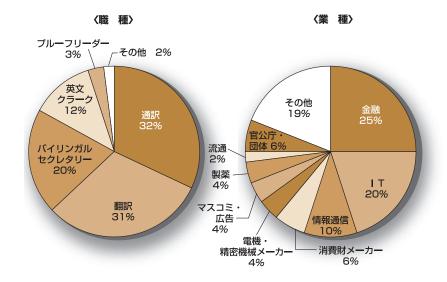
# Staffing Temporary/Permanent



#### Q1 .どのような登録 スタッフがいる のですか?

A1.他の派遣会社と違い、インタースクールというバックボーンがあるので語学に特化した事業展開をしております。インハウスで語学関連のスタッフがご入用の場合、人材部までお問い合わせください。

#### 稼働スタッフ実績データ



#### Q2 .登録者の能力は きちんと把握 できていますか?

#### 業務対応表

対応業務	インタースクール	英 検	TOEIC®	TOEFL®
通訳者 同時通訳	会議通訳 翻訳 プロ選抜科 ワークショップ	Ŷ		
通訳者 ウィスパリング通訳 逐次通訳  翻訳者 マニュアル翻訳 技術文書 通訳・秘書(外国人付) 逐次通訳 社内通訳  翻訳チェッカー 英文校正業務 社内資料翻訳 社内通訳  英文オペレーター	会議通訳 翻訳 本科 本科	級	900	
英文クラーク・国際会議事務局員 英語での電話受付応対 社内文書・レターの作成	通訳翻訳I・Ⅱ・Ⅲ	<b>準</b> 1 級	700	600
	英語専攻	2級	500	400

## マルチメディアコンテンツ開発/IT関連研究支援

**Multimedia Content Creation** 

# 異文化コミュニケーションをデザインする コンテンツ開発と言語・音声映像などの 研究開発をサポートするデータ作成業務

ュニケーションの広が りは、メディアの進歩と多様化 を抜きには語れません。たとえ ば、音声認識システムの登場は

代における異文化コミ

ミュニケーションの可能性を示 唆しています。

従来の通訳、翻訳を越えた、コ

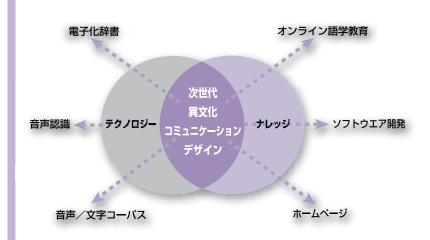
急速に進化するマルチメディア時代にあっては、人と人とのコミュニケーションそのものをデザインする力が必要です。私たちは異文化コミュニケーターとして長年培ってきた知識とノウハウを基に、多様なメディアで展開、次世代にふさわしいコミュニケーションデザインをご提供してまいります。

#### 言語、音声、生体認証・・・様々な研究開発を バックアップ

- 大規模なテキストコーパス研究プロジェクトをサポート
- 機械翻訳や情報検索システムの評価基盤整備をアシスト
- ■国内および海外でのネットワークを活かした幅広い音声データ収集
- 専門ディレクターによる音声認識/合成の用途別収録に対応
- 各種バイオメトリクス技術の開発・テスト用データ収集のお手伝い
- 数多くの被験者を必要とする実験のコーディネーション

#### あらゆるニーズに対応するコンテンツを提案

- 必要な情報をリアルタイムに伝えるホームページコンテンツ制作
- コスト削減、スケジュール短縮を可能にする電子媒体を活かした ドキュメンテーション
- 長年培ってきた語学教育のメソッドを取り入れたオンライン教材 の開発



# Multimedia Content Creation

# Q&A

#### Q1. 業務内容を 教えてください。

A1. 主な業務は以下の 通りです。

- 自然言語処理 各種タグ付けコーパス 作成、機械翻訳・情報 検索などのシステム評 価およびデータ作成、 書き起こしなど
- 音声情報処理 音声認識・音声合成用 の多言語音声コーパス の制作、音声データ編 集・加工など
- ヒューマン・インター フェース関係 生体認証・画像認識 などの大規模データ 収集、各種実験の準 備・運営など
- ホームページ、CD-ROM制作
- 語学教材開発
- eラーニング教材開発他

### Q2. どのような 業務体制を とっていますか?

A2. 多種多様な案件に対応するため、事前のヒアリングに重点をおき、マニュアル類の作成も行います。これまでのノウを基に担当コーディネータが最適し、作業と品質で取ります。というでは、スケジュールとは質性を徹底します。作業を円滑に行うため、要に応じて作成します。

#### Q3. 自然言語処理に 関する業務について 教えてください。

A3. 1980年代の国家的な機械翻訳プロジェクトへの参加を皮切りにEDR、CICC等のプロジェクトにも参加。アジア太平洋機械翻訳協会の設立当初から参画し、開発メーカー、学術研究者とは異なる"ことばのプロ"としてコーパスデータ作成に携わっています。さらに近年、注目を集めている情報検索関連分います。

#### Q4. 音声認識・合成に おける業務を 教えてください。

**A4**. 音声認識/合成工 ンジンの開発を支える精 密な学習用/評価用音声 データの制作を行ってい ます。海外収録の実績も 多数ありますので、日本 語に限らず、大規模な多 言語音声コーパスの制作 や、現地での合成用プロ フェッショナル・ナレー 夕の手配も可能です。音 声認識用データ収録では、 より実用性の高いデータ を得るための発話指導や 実環境での収録にも対応 しています。音声合成用 データ収録では、日本語 の標準的なアクセントを 考慮し、高音質、高精度 なデータをご提供してい ます。

#### Q5. ホームページや CD-ROMの 制作については?

 $\mathbf{A5}$ . ホームページや、 CD-ROMについては、 情報を正確に「伝わるか たちで伝える」ため、技 術に溺れることなく、適 切な表現を用いて作成し ています。単に制作する のではなく、異なる媒体 (紙等) とデータを共有 することによる効率化・ コスト削減をはかるとと もに、その特性を活かし た情報発信を行ないま す。またコンテンツを制 作する以外に、オンライ ン語学教材やeラーニン グといったシステムのデ ザインも行っています。

#### 〈制作実績〉



「インテリジェント・リスニング」



オンライン教材(ビジネスライティング)



プロ通訳の秘聴解力①、②



「インターeスクール」全18巻

# インタースクール ~国際人育成の名門~ ~ 通訳/翻訳者のスペシャリスト育成~



**Inter School** 

# 半世紀、現場がプロを育みつづけてきた「人財育成」のサイクル インターメソッド

財育成サイクルとして 半世紀、独自に形成さ れた「完成度の高い語学力とそ れを支える知性と教養を磨き、 実践現場で活かす」インターメ ソッド。「5分間の日本語スピー チを、私見を交えずに外国語に 再現する」、これは簡単なよう に見えて実際には高度な知識 と技術、さらには説得力を兼ね 備えた外国語のプレゼンテー ション能力が必要なのです。こ の、国際社会で常に必要とされ る力を養い、インタースクール の受講牛・卒業牛は政府官公 庁、国際機関、大手企業等で高 く評価されています。

#### なぜインターから"いい人材"が育つのか?

インターには、いい人材が育つための、4つの条件が備わっています。

#### 「国際人を知り尽くした教育」

● 多種多様な話題で外国人と語り合える「語学力」、「教養」、「知性」、 「見識」そして相手を敬い尊ぶ「礼節」と「儀礼」を備えた世界が認める国際人を半世紀、多数育成・輩出

#### 「半世紀の教育メソッド」

■ 異文化間で、メッセージを相手の立場を踏まえて理解し、わかり 易く正確に伝えるコミュニケーション能力の養成に半世紀プロを 育みながら創り上げた通訳訓練法を導入

#### 「インターメソッドを知り尽くした講師陣」

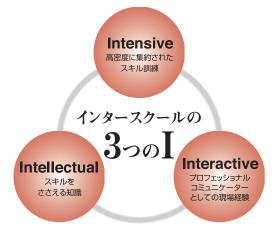
●インターに育まれたプロ通訳者、翻訳者である日本人講師と TESOL等の語学教育資格所有者やプルーフリーディング、編集 などの業務に携わる経験豊富なネイティブ講師陣が直接指導

#### 「知性と教養を磨く新鮮な素材(教材)」

インターグループの通訳・翻訳・国際会議部門で実際に担当した 仕事の資料や、タイムリーな話題のニュース、インタビュー、論 文等、現代を知る鍵となる最新情報を使用

半世紀、現場がプロを育む「人財育成」のサイクルインターメソッド、TOEIC等のコースをはじめ「英文契約コース」「ワンランク上の英作文」豊富なコース

- 現場経験を積んだ講師陣が、蓄積した専門知識でスキル訓練指導
- 受講生は学んだスキルを現場で活かし、現場で培った経験をもと に更なるステップアップを図る



# Inter School



#### Q1. 研修プログラム の特徴は?

AI.次のような通訳訓練 法を柱として、実践的な語学 力養成に力を注いでいます。

- ●ノートテーキング
- (Note Taking)メモ取り
- ・聴解力の養成
- 情報保持力の向上
- ・情報処理 (整理)力の向上
- ●サイトトランスレーション (Sight Translation) 順送りの訳出
- ・訳出のタイミング習得
- · 訳出のスピードアップ
- 的確な訳出
- ●リプロダクション (Reproduction) 聞いた音声 (文、文節単位) をその まま再生
- ・聴解力の養成
- 情報保持力の養成
- ・文構成力の向上
- ●フォロー(Follow) シャドウイング(Shadowing) 音声を追いかけながらの再生
- ・音声認識力の養成
- 発音の矯正

#### Q2. 講師の方々は どのような 人たちですか?

A2. 通訳や翻訳の研修を担当する講師のほとんどはインタースクールの卒業生で、通訳者・翻訳者として第一線で活躍しているだけでなく、教得しての技術も習りです。外国人講師は、大半が専任講師としてインタースを受けた教授法の訓練をな人材です。

#### Q3. 教材について 教えてください。

A3. 英語のプログラムは、海外のニュースや雑誌から最新かつ興味深い分野、実用的なものを選び教材として使用します。通訳・翻訳コースでは実際に行なわれた国際会議や需要の高い分野の素材を教材として活用しています。

#### Q4. IT時代に則した 教育サポートは?

A4. インターの授業エッセンスを凝縮したeラーニングシステム「インターeスクール」や「Business Writing Online」等時代の一歩先を見つめて新しい取り組みにチャレンジしています。

#### Q5. 国際人育成に向けて 何か新しい取り組み をされていますか?

A5. 日本初の「時事英語検定試験」を企画・実施しています。世界共通の話題を英語で理解し、語れる力と教養、知識(「時事英語力」)をもった国際人の育成の一助になればと考えています。

#### Q6. 法人研修はされて いるのですか?

A6. 政府、官公庁、大手企業、有名大学の大学院では完成度の高い語学力、知性、教養を要する、デリケートな場面に対応できる語学力の養成から、実務現場での会話レベルまで幅広いニーズに対応しています。昨今は、有名大学や高校などの国際人育成の英語プログラムにも導入されています。

#### 主要コース一覧

英検	TOEIC®	TOEFL®		レギュラーコー	-ス	ビジネス コース	特 プロ:	<b>捌</b> グラム		英	語以外のコ	<b> −</b> ス
			会議通訳プロ選抜科	翻訳 ワークショップ					● プロの同時通訳者、翻訳者 としての仕事ができる	中国語通訳コース	フランス語 通訳コース	ハングル 通訳コース
			会議通訳本科	翻訳本科	通訳翻訳集中本科	ビジネス通訳・ビジネス英語	放送通訳	英検1級	●簡単な逐次通訳や翻訳の 仕事ができる ●海外ニュースが理解できる ●アテンド通訳やスポーツ イベント等の通訳ができる ●外国語新聞が辞書なしで読める ●日常会話なら不自由しない ●日常会話程度の通訳ができる ・よく知っている話題であれば コミュニケーションに不自由 しない	本科	本科	本科基礎科準備
1級 準1級 2級	900 800 700 600	500	通訳翻訳	Ι · Π · Π	通訳翻訳集中					基礎科	基礎科	
1998	500	400	英語専攻			<ul><li>●挨拶や自己紹介ができる</li><li>●基本の文法は一通り知っている</li></ul>	準備科	準備科	14			

※このレベル基準は当校が一応の目安として算出したものであり、必ずしも一致するものではありません。 当校の入学テストの結果により、入学クラスが決定されます。 ※地域によって開講していないコースもあります。 公革 主要実績

● 日本初の同時通訳者養成所として 「インターオーサカ」を創立 1966



 ● 同時通訳、翻訳を主たる業務として (株)インターグループを設立 会社設立時の取締役(役職は当時) 辻 静雄(辻学園理事長) 平岡英信(清風学園副校長) 平岡正巳(清風南海学園副校長) 矢部文治(創元社社長)

矢部文治(創元社社長) 久我三郎(久我産業社長)

渡邊通弘(山一企業社長) 阪口祐男(大和会館社長)

中村松市(大和鋼管社長)

加藤陽一(東海理化常務取締役)

中谷洋一(中谷会計事務所)

顧問:里井達三良

(大阪商工会議所専務理事)

1968 ● 世界化粧品技術者会議

● 世界プラスチック技術者会議

- 1969 米国外交問題評議会
  - 日英繊維製品輸出委員会
  - 日米労働問題懇談会
- 万国博覧会(EXPO'70)の各種会議に通訳、翻訳を主として多くの サービス提供
  - 世界地下鉄会議
    - 国際公害問題シンポジウム
    - 未来都市国際シンポジウム
    - 原水禁世界大会
- 1971 国際歯科医師会議
  - X線国際会議
  - 日米市長及商工会議所会頭会議

- 東京支社を開設。
- 関東、東日本地域に業務拡大(通訳養成のパイロット教室を開講)
- 1972
- 国際応用磁気会議
  - 応用物理学会
  - 海上空港に関するセミナー
- 1973
- 国際動物園長連盟第28回総会
- アジア太平洋内視鏡会議
- LESインターナショナル第2回東京大会
- 1974
- 関西国際空港の実現を目指して、大阪府企画部長西村壮一氏の提案により大阪商工会議所専務理事里井達三良氏(70年大阪万博のために伊丹空港改装の中心となった)を囲む会「おおさか21会」が発足した
- 国際真空科学会議
- 固体表面国際会議
- アジア商工会議所連合会第5回総会
- 第2回日本ポーランド経済合同委員会
- 1975
- 国際環境保全科学会議
- 第3回日米大学図書館会議
- 日米糖尿病会議
- 国際デジタル衛星通信会議

主要実績 ● FAO水産増養殖国際会議(水産庁、FAO) 1976 ● アジア地域博物館近代化専門家会議(ユネスコ) ● 第4回原子力シンポジウム ● 第14回国際臨薬理学会シンポジウム ● (株)インターパックスを設立 1977 ● 第7回国際運輸交通理論シンポジウム ● 第7回国際精油会議 ● 第7回国際産業用ロボットシンポジウム ● 水産庁北太平洋漁業委員会 1978 ● 国際無線通信諮問会議(CCIR)第14回総会 ● 国際アパレル連盟年次大会 ● 第12回国際水道会議 ● 第7回国際大学結腸直腸外科学会 ● 第4回パターン認識国際会議 ● 東京にて本格的な同時通訳者養成所 ● 第19回国際照明委員会 1979 「インタートーキョウ」開校 ● 日米経済予測シンポジウム ● 京都支社を開設 ● CCITT国際電話電信諮問委員会 ● 業務拡大と同時に京都ではじめての通訳翻 ● 国際児童年児童福祉シンポジウム 訳者養成所「インターキョウト」開校 ● 第1回人工知能開発会議を担当 1980 ● アジア薬学連合第8回学術大会を担当 ● 先進国に話題を呼んだ第五世代コンピュータ国際会議を担当 1981 1983 ● 科学技術庁による機械翻訳(コンピュータによる翻訳-MT)プロジェ クトに参加 機械翻訳の研究開発開始 ● 世界初の中小企業政策国際会議(中小企業サミット)を担当 ● 大阪商工会議所第一号議員に選出 ● わが国初の都市レベル国際会議誘致団体「大阪コンベンション・ビュー 1984 ロー」設立を提案し、開設に貢献した ● 国連制定の1983年世界コミュニケーション年記念事業への貢献が 認められ、大手広告代理店を始めとする企業4社を代表して当社が感 謝状を授与される あなたは世界コミンケーション年 寄せられ事業の成功に多大の 寄せられ事業の成功に多大の その御尽力に対し深く感謝の意と 感 は大会はインターグループ殿 謝 ーション年田内委員会 永井道雄 状 【国連世界コミュニケーション年国内記念委員長永井道雄氏から感謝状を 授与される】 ● 日本で誕生した第1回世界湖沼環境会議を担当 ● 国際自治体連合会議にて10カ国語同時通訳を担当、大成功をおさめる ● 大阪をバイオのメッカにすべく大阪商工会議所会頭古川進氏と副会 1985 頭佐治敬三氏に本格的な国際バイオテクノロジー会議・見本市「バイ オジャパン」を創案・提案し、大成功をおさめる ● 技能五輪国際大会を担当 バイオ BBO 85 JAPAN 85 ジャパン

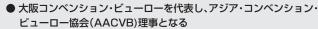
国居金融·见本品

沿革 主要実績

1986

- 名古屋支社を開設
- 名古屋初の本格的同時通訳者養成所 「インターナゴヤ」開校
- ホテルニューオータニ「ビジネスセンター」 にて業務開始





- バイオジャパンに続く第二弾「国際新素材会議・見本市(ニューマテ86 ジャパン)」を創案企画
  - その業績に対して、関西経済連合会会長より感謝状を授与される



【ニューマテ86ジャパン開催委員会会長日向方齊氏と】

1987

- 第三弾企画「AI(人工知能)87ジャパン」成功
- 第20回アジア開発銀行(ADB)総会を担当
- 日英同時通訳者養成で豪クイーンズランド大学と提携開始(以降毎年訓練生を受け入れる)





【AI'87ジャパン開催委員会会長廣慶太郎氏と】

1988

- 日本初の「コンベンション事典」を創刊各界より称賛を受ける
- 第四弾企画「オプトジャパン」成功
- 国際新素材会議・見本市(ニューマテ88ジャパン)を企画・運営



【ニューマテ88ジャパン NASAより受贈】

1989

● 日本初の国連軍縮会議を担当

主要実績

- インターオーサカ・インタートーキョウ・イ ンターキョウト・インターナゴヤを総称し「イ ンタースクール」とする
- 大阪商工会議所第二号議員に選出
- 1990 ● 皇太子殿下を特別講演にお迎えした第27回国際航路会議を担当
  - 「花博'90」開催運営の業績に対して協会より感謝状を授与される
  - 国際ハイテクフォーラム第一弾「先端エレクトロニクス」を企画開催

● アジア初の世界陸上競技大会(IAAF)で14カ国語、約400人の通訳

供した(1992年に現在のアジア太平洋機械翻訳協会と名称変更)

● 国際ハイテクフォーラム第三弾「ビークルー移動体の知能化」を企画 ● フランス政府によるコンピュータ翻訳調査団が当社の利用状況視察

● 大阪新聞主催の「ゴールデン賞」を受賞大阪が産み、育てた日本一世界

●「東京サミット」開催準備・運営の業績に対して感謝状を授与される

サモ小谷泰造 殿 株ではインターグループ 株ではインターグループ

宏

殷

● 国際ハイテクフォーラム第四弾「新素材」を企画開催

● 国際ハイテクフォーラム第二弾「FA・ロボティックス」企画開催 ● 日本機械翻訳協会の設立に参画し、副会長に就任。事務局・事務局長を提

● 日本のコンピュータ翻訳(MT)の現状調査のため米国科学財団 (NSF)が当社を訪問



- イタリアの建築家、ミケーレ・デ・ルッキ設計に よるラ・フェニーチェビル心斎橋が完成
- アジア太平洋機械翻訳協会(AAMT)副会長 に就任
- インタースクール広島校を開校
- 九州支社を開設
- インタースクール福岡校を開校
- 仙台支社を開設
- インタースクール仙台校を開校

- 広島支社を開設
- 大阪商工会議所サービス産業部会長に就任
- 1994

1991

1992

1993

サービスを担当

のため来社

● ワシントン条約締約国際会議を担当

的な知的集団として評価される

● 国際捕鯨委員会会議を担当

- 第12回アジア競技大会広島においてボランティア研修・管理、通訳業 務を担当、感謝状を授与される
- 国際ハイテクフォーラム第五弾「マルチメディア」を企画開催
- 国際電気通信連合(ITU)全権委員会議を担当

● APEC大阪会議にて通訳サービスを担当し、その業績に対して感謝状 を授与される APEC'95大阪会議地元感謝状體呈式







● 第18回ユニバーシアード大会福岡において ボランティア研修・管理、通訳業務を担当、感謝 状を授与される

● 世界体操競技選手権鯖江大会において通訳業務 を担当



わたり多大の御協力をいたいた賜物とい、各国代表団の宿舎の準備とり、各国代表団の宿舎の準備

ここに謹んで感謝の意を表します

公革 主要実績

1996

1998

● ソフト開発部企画「レターナビゲータ 1.0」 CD-ROM開発・販売

- インタースクール教材開発チーム企画 「プロ通訳のマル秘聴解力(1)」開発・販売
- ●「プロ通訳のマル秘聴解力(2)」開発・販売



● 日本で初の世界詩人会議の誘致に成功。前橋市にて開催

1997 ● 「地球温暖化防止京都会議」の同時通訳―般通訳を担当

● 第18回オリンピック冬季競技大会長野において運営通訳スタッフ サービスを担当、組織委員会より感謝状を授与される



● 2005年愛知万博誘致業務に参画

1999 ● アジア太平洋/ラテンアメリカ諸国国際円卓会議を担当

● 第33回GAISF(国際スポーツ連盟連合)総会を担当



2000

2002

- 実践異文化コミュニケーション情報誌 「インターメール」(メールマガジン)の定期 配信スタート
- インタースクール金沢校を開校
- (株)インターパックス名古屋支社を開設
- (株)インターパックスと合併

● 大阪国際会議場オープニング記念国際フォーラムを担当 十余年前、弊社会長の小谷が大阪国際会議場の建設を提案し、当時の若 手財界リーダーの努力により完成した

● 九州・沖縄サミット、首脳会合、宮崎外相会合、太平洋・島サミットを 担当

「宮崎外相会合」、「太平洋・島サミット」の業績に対して宮崎県より感 謝状を授与される

- 第8回広島国際アニメーションフェスティバルを担当
- 2001 第11回仙台ハーフマラソン大会を担当
  - 第3回東アジア競技大会通訳及びボランティア研修管理を担当
  - 2001東京国際自動車会議を担当

● 第54回国際捕鯨委員会(IWC)年次会合下関会議においてボランティアの募集、審査、研修、配置、管理業務、通訳・翻訳業務を担当

● 日韓ワールドカップサッカー日本大会にてボランティア業務コンサル ティング、各種通訳業務スタッフサービスを担当、感謝状を授与される



- パンパシフィック水泳選手権大会横浜2002にて通訳業務を担当
- 持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグ・サミット)に て通訳を担当
- 日本水道協会第71回総会における準備運営補助業務を担当



主要実績

2003

2004

2005

2006

- 第3回日本・太平洋諸島フォーラム(PIF)首脳会議において事務局補助 業務を担当
- WTO非公式閣僚会合の会議運営、同時通訳業務を担当
- スリランカ和平交渉会合を担当
- 第4回国際水都首長会議(水フォーラム大阪)を担当
- 第6回水道技術国際シンポジウム(水フォーラム関連行事)を担当
- 第65回日本消化器内視鏡学会総会を担当
- 世界柔道選手権大会2003を担当
- 第3回福岡アジア国際会議を担当
- 第5回環太平洋セラミック国際会議を担当
- 2003 東京国際自動車会議を担当

● 東京本社虎ノ門に移転



- 第6回日本農芸化学会2004年度全国大会
- 第77回日本産業衛生学会
- 2004東京国際デジタル会議
- 第36回日本婦人腫瘍学会学術集会
- 第46回歯科基礎医学学術大会·総会
- イラク復興支援国会合
- 第4回福岡アジア国際会議
- 第15回福岡アジア文化賞フォーラム
- 第11回ITS世界会議 愛知·名古屋2004

● 大阪本社現在の自社ビルに移転



● 2005年日本国際博覧会 愛・地球博の開催運営の業績に対して感

謝状を授与される



- 世界ものづくりサミット
- 第55回パグウォシュ会議年次大会
- 平成17年度広島平和記念式典
- 第5回IPPNW北アジア地域会議
- 電子図書館国際会議
- 第15回仙台ハーフマラソン
- 国際固体素子・材料コンファレンス(SSDM2005)
- ライオンズクラブ国際協会 第44回OSEALフォーラム
- CEATEC JAPAN 2005 コンファレンス
- 2005年東京国際自動車会議
- 第18回日本総合病院精神医学会総会
- 国際防災復興協力セミナー
- 第6回日本認知症ケア学会大会
- ドバイ-大阪経済パートナーシップフォーラム2005
- 第5回福岡アジア国際会議
- 第14回日韓海峡沿岸県市道知事交流会議
- "日本初"弊社主催「時事英語検定試験(第1回)」を実施
- 英語学習教材「インターeスクール」 全18巻完成·発売開始



● ブレーメンでのプレゼンテーションの結果、「ロボカップ国際委員会」 事務局の開設が大阪に決まり、当社が事務局と事務局スタッフを提供 併せて日本委員会の事務局運営も担当



【ロボカップ国際委員会および日本委員会事務局】

沿革 主要実績

2006

● 創業時から当社の顧問を勤めていただいた大阪商工会議所副会頭里井 達三良氏の関西国際空港誘致にかけた功績を讃え、10月21日、塩川正 十郎元財務大臣、泉佐野市長、関西国際空港社長をはじめ約100名の 方が出席し泉佐野市住吉町背後緑地に詩碑を建立した



空港島を思ひ 茅淳の海のいまだ生れぬ島ゆえに 燃えし思ひの初日は昇る

昭和57年元旦 里井達三良

- 国際軍縮会議長崎大会
- アジア大都市ネットワーク21
- 2006世界禁煙デー記念シンポ
- 太陽光発電システムシンポ
- タイドウオーター会議京都会合
- 第2回・第3回国際防災復興協力シンポ
- 第2回世界ものづくりサミット
- 第34回世界クロスカントリー選手権福岡大会
- 日中省エネルギー・環境総合フォーラム
- 第6回福岡アジア国際会議
- 第6回国際老年精神神経薬理学会
- 2006年固体素子・材料コンファレンス(SSDM2006)

2007

- 平成18年度 JHFCセミナーを運営
- 第7回 自動車安全シンポジウムを運営
- BIO-ASIA Partnering Conference 2007を運営
- 宇宙技術の防災利用シンポジウムを運営
- 第4回ACD環境教育推進対話を運営
- 第11回IAAF世界陸上競技大阪大会通訳・翻訳業務を担当
- 東京で初のUAE-日本ビジネスフォーラム2007を運営
- 世界禁煙デー記念国際シンポジウムを運営
- わが国初の国際漫画賞の運営
- アジア地域スポーツ関係大臣級会を運営
- アジア主要都市サミット
- 世界ものづくりサミット2007
- 日米投資イニシアティブセミナー
- 国際空港シンポジウム2007
- 革新的環境技術シンポジウム
- 2007年東京国際自動車会議
- CEATEC JAPAN 2007 コンファレンス
- 第7回福岡アジア国際会議
- 国連国際防災戦略(ISDR)兵庫事務所開設記念式典
- 釜山・上海・大阪 ゴールデン・トライアングル・サミット
- 国連開発計画主催(外務省共催)京都議定書10周年記念国際シンポジウム ~気候変動と人間の安全保障~
- 第1回アジア・太平洋水サミット
- 前外務事務次官 谷内正太郎氏顧問に就任 (~2013)
- 受講料信託(前受金保全)制度を導入
- 中国上海市に現地法人を設立 穎徳会展服務 (上海)有限公司
- 2008
- 世界災害看護学会 発会式・記念フォーラム
- 第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)



沿革 主要実績 ● 主要国財務大臣・中央銀行総裁会議(G7) ● アフリカセミナ-● CEATEC JAPAN 2008 コンファレンス ● JETRO 50周年記念国際シンポジウム ● 日本和歌山県・中国山東省企業商談会2008 ● 第16回精神科遺伝学世界会議(WCPG2008) ● 第10回適応行動に関する国際会議(SAB'08) ● 第36回日本歯科麻酔学会総会·学術集会 ● 第16回アジア太平洋環境会議(エコアジア2008) ● 代表取締役会長に小谷泰造就任 2009 ● パキスタン・フレンズ閣僚会合及び支援国会合 ● 代表取締役社長に小谷寿平就任 ● 富士山世界文化遺産国際専門家会議 ● 日本初の本格的医療通訳者養成コース ● 世界看護科学学会 を開講 ● 大阪城-エッゲンベルグ城友好城郭提携事業調印式 ● CEATEC JAPAN 2009 コンファレンス ● 第46回アジア太平洋航空局長会議 ● 第48回日本臨床細胞学会秋季大会 ● 第68回日本矯正歯科学会大会 ● 中国山東省一日本和歌山県企業商談会2009 ● 東京本社溜池山王に移転 2010 ● 平成21年度アジア地域における大気管理に関する国際協力支援業務 ● 第1回世界災害看護学会 ● JHC燃料電池車シンポジウム ● APEC SCCP1(税関手続小委員会) ● WCRP世界宗教者青年会議 ● APEC横浜会合 ● CEATEC JAPAN 2010 コンファレンス ● 2010年国際固体素子・材料コンファレンス ● 第69回日本矯正歯科学会大会 ● 第44回日本小児内分泌学会学術集会 ● ジュニアを対象とした『英語・ロボット塾』を 開講 ● 九州支社協和ビルに移転 ● 仙台支社青葉区花京院に移転 ● 広島支社大手町に移転 ●京都支社四条烏丸に移転 2011 ● 日韓首脳会談 ●東京本社赤坂ツインタワーに移転 ● 第5回日中韓外相会議 ● CEATEC JAPAN 2011 コンファレンス ● 第70回日本矯正歯科学会大会 ● 2011年国際固体素子・材料コンファレンス ● KYOTO地球環境の殿堂表彰式 ● 第10回国際家族看護学会(IFNC2011) ● 国際犯罪学会第16回世界大会 ● 第25回日本心臓血管内視鏡学会 第27回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会 ● 第25回日本冠疾患学会学術集会 ● 第1回日本・ウズベキスタン学長会議 ● 第15回薄膜国際会議(ICTF-15) ● 日本消化器病学会九州支部 第16回教育講演会

● 第30回福岡救急医学会

● 第3回日本·米国議員会議

2012

● 第37回日本診療情報管理学会学術大会

● ユネスコ・デザイン都市フォーラムin KOBE● 第8回国際ターナーカンファレンス

● 第38回日本肩関節学会・第8回肩の運動機能研究会● 第28回日本障害者歯科学会総会および学術大会

● 第9回バイオアジア国際パートナリングカンファレンス● 第8回アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

● 第6回太平洋・島サミットの高級事務レベル会合(SOM)

● NARAS I A未来塾2012(東アジアサマースクール)

● WHO看護協力センターグローバルネットワーク会議・第9回学術集会

沿革 主要実績

- 第17回PEG·在宅医療研究会学術集会
- 第7回G8下院議長会議
- 国際減災フォーラム「減災社会への連携」
- 第7回アジア欧州議員会議(ASEP)
- 第21回OECD活動拡大討議
- CEATEC JAPAN 2012 コンファレンス
- 第50回日本神経眼科学会総会
- アジア環境交流フォーラム
- 第3回「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式
- 第30回日本肝移植研究会
- 第2回 生物の多様性を育む農業国際会議(ICEBA2012)
- 第49回日本消化器免疫学会総会
- 2012年世界電子議会会議
- 第33回ASEAN議員会議(AIPA)総会
- 2012国際固体素子・材料コンファレンス
- 第71回日本矯正歯科学会大会
- 第46回日本小児内分泌学会学術集会
- 第21回APPF会議
- 第34回日本·EU議員会議
- 第128回 I PU会議

- 第22回アジア・太平洋議員フォーラム(APPF)総会
- 第4回『KYOTO地球環境の殿堂』表彰式
- 第49回日本腹部救急医学会総会
- 第3回ASEAN特許庁長官会合
- 第5回アフリカ開発会議(TICAD V)
- 第24回日本小児科医会総会フォーラム
- 第32回熱電変換国際会議 (ICT2013)
- 第3回東アジア・サマースクール
- 第11回東アジア・フォーラム(EAF)
- 第22回OECD委員会議
- 第24回福岡アジア文化賞市民フォーラム
- 第34回ASEAN議員会議
- 第68回国連総会IPU会合
- 日本小児麻酔学会第19回大会
- CEATEC JAPAN 2013
- 第22回OECD活動拡大討議(本会議)
- 第129回IPU会議
- 第30回日本障害者歯科学会総会および学術大会 ● 太平洋・島サミット第2回中間閣僚会合
- 第52回日本臨床細胞学会秋期大会
- WTOに関する議員会議・バリ会合
- 第35回日本·EU議員会議
- 第27回日本冠疾患学会学術集会

2014

- 第5回『KYOTO地球環境の殿堂』表彰式
  - ISPlasma2014/IC-PLANTS2014
  - 官房長官定例記者会見同時通訳
  - 第8回NPDI外相会合
  - 第35回国際ヒューマンケアリング学会
  - 日本老年歯科医学会 第25回学術大会
  - 第18回日本救急医学会九州地方会
  - ●IEEE INEC2014
  - ●第4回東アジア・サマースクール2014
  - ●関西国際空港20周年·大阪国際空港75周年記念式典 開催運営業務
  - ●第17回自然科学研究機構シンポジウム
  - ●CEATEC JAPAN 2014
  - ●第73回日本矯正歯科学会大会
  - ●けいはんな情報通信フェア2014
  - ●奈良観光統計ウィーク
  - ●第2回日韓合同舌側矯正歯科学会学術大会
  - ●第27回国際超電導シンポジウム(ISS2014)
  - ●第104回日本消化器病学会九州支部例会
  - ●第98回日本消化器内視鏡学会九州支部例会

●前財務事務次官 真砂靖氏顧問に就任

●東京本社虎ノ門へ移転



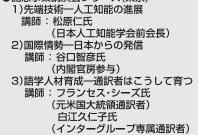
主要実績

2015

- 第49回日本成人病学会学術集会
- 阪神・淡路大震災20年事業・超巨大災害対策総合シンポジウム
- 第6回「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式
- 第56回日本神経病理学会総会学術研究会
- 第25回日本集中治療医学会九州地方会
- 官房長官 定例記者会見同時通訳
- 第3回国連防災世界会議の枠組みにおける国際専門家会合
- 第10回水道技術国際シンポジウム
- 被爆70周年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式 同時通訳業務
- 第5回東アジア・サマースクール2015● 包括的核実験禁止条約(CTBT)賢人グループ広島会合
- 第25回国連軍縮会議 in 広島
- 第20回 PEG·在宅医療研究会学術集会
- 第4回 アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム
- CEATEC JAPAN 2015
- グローバル コミュニティ FUKUOKA
- ATR オープンハウス2015
- 第32回日本障害者歯科学会総会および学術大会
- 第57回日本先天代謝異常学会総会・
- 第13回アジア先天代謝異常症シンポジウム ● 第9回地盤沈下に関する国際シンポジウム
- 第74回日本矯正歯科学会大会
- 文化遺産防災国際シンポジウム

● 第30回心臓血管外科ウインターセミナー学術集会

- 第7回KYOTO地球環境の殿堂表彰式・「京都環境文化学術フォーラム」 国際シンポジウム
- The 2nd International Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics
- ●The 2nd International Workshop on Cognitive Neuroscience Robotics
- ISPlasma2016 / IC-PLANTS2016
- 五大特許庁副長官会合
- 2016年ジュニア・サミットin三重
- 第5回最先端の顕微鏡と理論計算に関する国際シンポジウム (AMTC5)
- 第15回日本PTEG研究会学術集会
- ●「観光と技術に関する国際会議」及び第28回UNWTO「東アジア太平 洋・南アジア合同地域委員会」
- 第9回五大特許庁長官会合
- 第20回日本救急医学会九州地方会
- 第107回日本消化器病学会九州支部例会
- 第101回日本消化器内視鏡学会九州支部例会
- 国際歯科学研究学会(IADR) 歯髄生物学・再生グループ(PBRG) シンポジウム2016
- ●官房長官定例記者会見同時通訳
- ●第24回日本大腸検査学会九州支部会
- ●被爆71周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典
- ●東アジア・サマースクール2016
- ●IEEE NANO 2016



日本初の同時通訳者養成所として創立し、50周

年を迎えました。

Anniversary

●記念事業講演会シリーズ(東京)

●加藤登紀子氏をお迎えし「感謝の夕べ」を 開催(大阪)



- ●第21回PEG·在宅医療研究会学術集会
- ●2016国際平和のための世界経済人会議
- ●第75回日本矯正歯科学会大会
- ●ATRオープンハウス2016
- ●けいはんな情報通信フェア2016
- ●第16回日中韓特許庁長官会合
- ●第26回国際計算言語学会議(COLING2016)
- ●第14回国立病院看護研究学会学術集会

2016年12月現在

#### 東京本社



#### 大阪本社



#### 京都支社



#### 名古屋支社



広島支社



#### 九州支社



#### 仙台支社



インタースクール金沢校





http://www.intergroup.co.jp

